

# 千葉市地球温暖化対策地域協議会 令和2年度事業実績報告

## 1 市民啓発分科会

### (1) イベントへの参加

11月1日（日）に開催されたエコメッセ2020 in ちば（オンライン開催）にて協議会の啓発動画を掲載した。

掲載先：エコメッセ in ちば <https://www.ecomesse.com/>

### (2) 適応策に係る普及啓発

熱中症対策に効果的とされる日傘を作成するとともに、黒球式熱中症指数計を購入した。また、気候変動に関する適応策として、市民へ日傘の利用促進のため、千葉市動物公園正門にて8月13日（木）に日傘貸出イベントを実施した。

また、協議会委員が所属する企業等への貸出を実施し、更なる効果的な日傘の普及啓発を行うための情報収集として利用者に対してアンケート調査を行った。

#### <日傘貸出イベント>

■動物公園来園者数 2,536人（正門から入園479人）

■貸出本数 53本

■アンケート回答者数 36人

■アンケート結果

日傘を利用して、涼しい／暑さが和らぐと回答した方は86.1%（31人）、今後、日常生活で日傘を使う機会を増やしたいと回答した方は75.0%（27人）だった。



日傘貸出の様子



オリジナル日傘

## 2 事業者啓発分科会

### (1) 温暖化対策に係る啓発動画の作成

温暖化対策に係る啓発動画の作成ということで、令和元年度に実施した「15周年記念行事」をまとめた動画2本(対談編(約7分)ダイジェスト版(約2分))を作成した。



対談版(約7分)

ダイジェスト版(約2分)

### (2) 学校・工場・事業所の緑化の呼びかけ

千葉市の緑のカーテン事業への協力として、市民や公共施設に配布する種の購入や使用する資材を提供した。

## 3 再生可能エネルギー分科会

### (1) 次年度以降の視察見学会の実施の検討

新型コロナウイルスの影響が不透明なため、検討は見送った。

## 4 広報分科会

### (1) 地域協議会広報の検討

6月の環境月間に合わせ、6月5日(金)の「千葉日報」に、地域協議会の広告を掲載した。



掲載広告

## 5 次世代分科会

### (1) 小中学生を主な対象とした啓発活動

新型コロナウイルス感染症の影響で事業の実施には至らなかった。

## (2) 啓発品の作成

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、市民からの需要が高いマスクケースを2,000枚作成した。市民の生活に直結した啓発を行うため、デザインに COOL CHOICE を取り入れた。



マスクケース

## (3) 地球温暖化防止啓発動画コンテストの開催

地球温暖化の防止を啓発するための動画を募り、優秀作品を表彰するとともに、YouTube の協議会チャンネルで公開し、市民への啓発につなげる目的で以下のとおり募集したが、応募はなかった。

### 【事業内容】

- ①期間 令和2年12月10日から令和3年2月4日
- ②方法 ポスターを市内学校（高校・大学・専門学校）、公民館などに配布し周知を行う。データの提出は、Twitter のハッシュタグの活用及び記録媒体の提出の2つの手段にて募集を行う。
- ③対象 15歳以上の方（中学生を除く）  
※個人、グループ、法人等については不問。  
※より多くの応募を望むため、市内に限定しないこととする。
- ④内容 以下を基に審査を行う。
- ・作品に触れた一人ひとりが、地球温暖化の問題を意識し、具体的な地球温暖化対策の実践に自ら取り組んでいくことを促すもの。
  - ・異常気象や生態系への影響を捉えたものや環境に配慮した行動の紹介など地球温暖化防止へのメッセージが伝わるもの。
  - ・自分なりの着眼点から問題をとらえ、独自の発想で新しい対策を考え、インパクトのある表現で伝えているもの。
- ⑤賞金 商品券等の金券にて贈呈を行う。
- ・最優秀賞 5万円（最大1作品）
  - ・優秀賞 2万円（最大5作品）
  - ・入選等 5千円（最大10作品）



募集ポスター